

アルス(ARS)とはラテン語で、ARTの源である。つまり、熟練、技術、学術、芸術、知識、学、原理…といったような意味をもつ。新潟工業短期大学を設置する学校法人は新潟科学技術学園と称すが、そこにいう「技術」の源流はまさしくアルスに求められなければならない。本学は単なる技術屋の養成ではなく、技術と知識と心が一体となって、アルスの領域にまで高められるそういった人間を生み出そうと指向している。



=ご挨拶=



新潟工業短期大学後援会
会長 石黒 健一
(株式会社ニイガタ文具 代表取締役社長)

します。乗り越えてください。

後援会は、会則第2条に「本学教育目的達成と本学の発展に寄与すること」と明記されております。この目的を達成すべく活動してまいります。

本年度も自粛要請等で満足できない運営を覚悟しておりますが、学生の皆さんが充実した大学生活を送れるよう全力で取り組みをいたします。

保護者の皆様、教職員の皆様、また後援会の趣旨に賛同される皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

令和4年度もオミクロン株の急増で、学生の皆さんには過去にない環境での大学生生活の継続となりました。

後援会の活動も影響を受け、保護者の皆様とは書面によるやり取りで種々の事項を確認させていただいている状況です。

経済では新型コロナウイルスで押し寄せた淘汰の波で、どの業界も経営の大転換が必要になり、その再興のための明確なビジョンの確立を急いでいるところです。

回復基調にある経済の業況ですが、半導体の品薄に始まり燃料等の高騰、果ては求人まで、供給が極端に不足している不透明な状況下であることも事実です。

学生の皆さんには感染収束後を見据え、高度なスキルを持つ技術者として巣立つよう勉学に励んで下さい。

経済社会には需要の減速はあり得ません。事業継続には急成長の原動力として学生の皆さんの将来を必要としております。今、勉学の環境は厳しいでしょうがコロナ禍もやがて収束

=ご挨拶=



新潟工業短期大学後援会
顧問 佐藤 孝
(新潟工業短期大学学長)

2年前から新型コロナウイルス感染症対策に追われていることと、その対策に後援会並びに同窓会の皆様のご援助を頂いたことをご報告させていただいてきました。今年もまだ感染が治まっておりません。全国的に多くの新規感染者がいる現状で、本学の活動と今年に入って本学でも感染者が出たことをご報告せざるを得ないことが残念です。本学では今年度も、対面での講義並びに実習を行っておりますが、それでも感染者数は8月31日現在8名で、新潟市内の統計値より少ない感染者数です。2019年度から積極的に受け入れ始めた留学生も、この2021年と2022年4月は外国人が入国できないため、大きく落ち込んでいます。ただ、2022年3月には前年度に倍する留学生の卒業生が出て、その内の66名が2級ガソリン自動車整備技能登録試験を受験し、60名が合格しました。全員合格とはいきませんでしたが、約90%の合格率でした。日本人学生の合格率は100%でした。今回も、このようなご報告ができることは大変うれしく思っております。後援会の皆様にはこれまでから様々なご支援を頂いておりますが、これからも引き続きご支援を頂ければ幸いです。どうかよろしくお願いいたします。

MESSAGE

本学を卒業してから30数年が過ぎました。その間、自動車系以外の一般企業を2社経験しました。本学で勤務してからは授業・実習はもちろんのこと、就職支援も行ってきました。そこで学生の皆さんに一言！

今勉強している内容は、自動車に関する事ばかりではなく、自動車に関係しているのか？と思うような内容も多いと感じていませんか。実際に私も学生時代はそうでした。しかし、現代の自動車はありとあらゆる技術や知識を使って作られていますので、一見すると関係が無さそうな勉強が、実は自動車に深く結びついている、そんなことが非常に多いです。

また別の視点で考えると、皆さんは自動車をとおりて現代の制御機械の勉強をしています。これは、自動車に関係する企業・関係しない企業どちらでも通用する勉強内容なのです。今、今日、その勉強内容が理解できなくても、授業をしっかり聞いておくことで、近い将来「あ！あの先生の講義で聞いたことが…」と思い出すことがあるかと思えます。その際は、本学で購入した教科書を見直してください。役に立つと思いますよ！そのためには、教科書をいつでも見直せるよう保管しておくことをお勧めします。



自動車工学科
准教授 坂井 淳

令和4年度後援会役員名簿 (敬称略)		
【役員】		
会 長	株式会社ニイガタ文具 代表取締役社長 石黒 健一	賛助会員
副会長	市村 一也	父母会員
2年生評議員	市村 一也	父母会員
	水野 睦	父母会員
1年生評議員	高橋 美由紀	父母会員
	二ノ倉 貴範	父母会員
監 事	株式会社文信堂書店 加藤 昭彦	賛助会員
	高野 剛	特別会員(本学教授)
幹事長	坂井 淳	特別会員(本学講師)
幹 事	川崎 信隆	特別会員(本学講師)
	太田 卓馬	特別会員(事務部長)
【顧問】		
顧 問	佐藤 孝	新潟工業短期大学長

自動車工業科在学生及び保護者の皆様へ

2年生・自動車技術コースの皆さん

二級自動車整備士資格 合格にむけて

整備技術講習が始まりました

二級自動車整備士国家試験はガソリンとジーゼルそれぞれに学科試験と実技試験があります。実技試験免除となる整備技術講習は、卒業見込みの方を対象に卒業の半年前から行うため、後期授業開始前から始まり、ガソリンとジーゼルの2つが行われます。今年度も後期の授業スタート前の9月16日から技術講習が始まりました。国家試験対策の模試期間を含めると、3月24日迄の半年間となりますので、怪我や病気に十分注意され、整備士資格を取得せずに就職することのないよう、後期は明確な目標を持って取り組んでいただきたいと思います。

電子制御関連の資格試験について

電子制御コースでは、ビルの設備や工場の生産ライン等で使われる電子制御装置について学習します。そして、前期には制御装置を整備(保全)する機械保全技能士(電気系保全作業)、後期には制御装置をプログラムする電気機器組立て技能士(シーケンス制御作業)の資格取得にチャレンジしています。

一昨年は感染症対策で試験が中止されたため、昨年度の機械保全技能検定は、特別に前期と後期の2回実施されました。これにより、前期は部活動を優先して受験できなかった学生にもチャンスが与えられましたが、一方で、後期には、機械保全技能検定と電気機器組立て技能検定の2資格の同時チャレンジとなります。そこで、後期の受験申込の際は、前期実習時の実力や本人の希望等を元に相談し、両方の資格にチャレンジするか、どちらか一方に力を集中するかを判断しました。その結果、両方にチャレンジした学生は、見事、両方も合格することが出来ました。

今年度も、機械保全技能検定は試験が2回実施されるため、昨年度と同様、前期は部活動を優先し、資格試験へのチャレンジは後期に予定しています。後期の試験は1月～2月に予定されており、気候だけでなく定期試験とも重なる時期のため、体調に気を配り、試験対策に取り組んでいきたいと思ひます。

令和3年度の資格取得率(受験者数に対する合格率)

機械保全(電気系保全作業)……………71.4%(学科100%、実技71.4%)
電気機器組立て(シーケンス制御作業)……80.0%(学科100%、実技80.0%)

昨年度の整備技術講習修了率
ガソリン100.0% ジーゼル88.6%
国家試験(学科試験)の合格率
ガソリン93.9% ジーゼル100.0%

国試対策委員会

〈整備技術講習〉

ガソリン：9/16(金)～12/1(木)

ジーゼル：12/2(金)～2/11(土)

〈国家試験学科試験対策 模試期間〉

ガソリン：1月上旬～3/24(金)

ジーゼル：2月上旬～3/24(金)

〈国家試験(学科)〉

試験日：令和5年3月26日(日)

(会場：新潟工業短期大学・2号棟)

1年生へ

進路確定にむけて

短期大学では、2年に進級するとすぐに就職活動が本格化するため、今から進路の目標を定め、意識を高めて自立する準備を始めることが重要です。ここ数年の本学における進路確定は概ね順調に推移しております。しかし、油断は禁物です。就職においては、成績は勿論のこと、企業が求める『学生と社会人の違い』、『あたりまえの常識』、『挨拶・礼儀・言葉づかい』が必要になります。日常生活におけるアドバイスなど、保護者の皆様からのご協力をお願いいたします。また、進学では、本学には一級自動車整備士資格の取得が可能な2年制の専攻科があります。資格取得には途切れない学習が効果的です。ぜひ、ご検討ください。本年度は少子化やコロナ感染の影響により日本に入学できる留学生が少なく定員を下回りましたが、広報・就職支援センターにおいてはこれからも全学生が進路確定できるよう産学連携室とも協力しながら進路指導を行って参りますので、保護者の皆様のご協力もお願いいたします。

〈広報・就職支援センター〉

SCHEDULE

令和4年度 前期行事

- 4/1 ●入学前説明会
- 4/5 ●入学式
- 4/6 ●オリエンテーション
- 4/7 ●健康診断(2年生)
- 4/8～ ●前期授業
- 4/18～5/13 ●近隣ごみ拾い
- 4/15 ●健康診断(1年生)
- 4/26・28 ●学内車検
- 6/7 ●自動車技術セミナー(日産プリンス新潟販売株式会社様)(1年生)
- 6/14 ●自動車技術セミナー(新潟スバル自動車株式会社様)(1年生)
- 6/28 ●レースエンジニア講演会(株式会社ルーレーシング様)(1年生)
- 7/5 ●自動車技術セミナー(新潟マツダ自動車株式会社様)(1年生)
- 7/25・26 ●損害保険募集人資格講習&試験(2年生)
- 8/1～5 ●前期定期試験
- 8/10～9/30 ●夏期休業
- 9/1・2 ●ガス溶接技能講習(1年生)
- 9/16～ ●二級自動車整備士技能講習会(2年生・自動車技術コース)

令和4年度 後期行事(予定)

- 9/28～ ●後期授業
- 10/月上旬 ●電気自動車等の整備業務に係る特別教育(1年生)
- 11/月上旬 ●企業セミナー(県内製造業)(1年生)
- 11/月下旬 ●OBセミナー(県内自動車整備業)(1年生)
- 12/月上旬 ●OBセミナー(県内製造業)(1年生)
- 12/25～1/6 ●冬期休業
- 1/月上旬～ ●整備士資格試験対策講習(2年生・自動車技術コース)
- 1/下旬 ●3級電気機器組立て技能検定 試験(2年生・電子制御コース)
- 1/30～2/3 ●後期定期試験
- 2/月上旬 ●2級機械保全技能検定 試験(2年生・電子制御コース)
- 2/9 ●合同企業説明会(1年生)
- 2/中旬 ●スキーツアー
- 2/17～3/31 ●春期休業
- 3/15 ●卒業式
- 3/26 ●二級自動車整備士登録試験(2年生・自動車技術コース)

後援会活動および報告

令和4年度後援会評議員会は、コロナ対策のため書面審議にて開催され、前年度決算および本年度活動方針、予算などが了承されました。本年度もこれまでと同様に学生のための課外活動援助や厚生補導活動援助を中心に積極的支援に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。なお、後援会活動状況および新潟工業短期大学と新潟科学技術学園の情報については次のホームページからもご覧いただけます。

〈新潟工業短期大学後援会に関する情報〉

<https://www.niigata-ct.ac.jp/parents/>

〈新潟工業短期大学の教育に関する情報〉

<https://www.niigata-ct.ac.jp/about/release/>

〈新潟科学技術学園の財務に関する情報〉

<https://www.niigata-inst-st.ac.jp/info/zaimu.html>



入学式



学内車検



近隣ごみ拾い



自動車技術セミナー(日産)



自動車技術セミナー(スバル)



レースエンジニア講演会

NEWS

令和4年度も全国的な新型コロナウイルスによる大きな影響を受けてのスタートとなりましたが、国や地方自治体の方針が緩和傾向にあり、本学でも徐々に緩和の方向に向かっております。しかしながら、本学では100%対面授業を行っていることから、感染拡大防止に気をつけ、学生の皆さんにも色々とお苦勞をかけている状況になります。ご家庭でも今しばらくお気をつけください。

さて、皆様もご存知かと思いますが、本学卒業生の佐藤公威さんが令和4年6月をもってプロバスケットボールプレーヤーを引退されました。引退後本学へ来校され、プロ時代に着用されていたユニフォームを寄贈いただきました。贈呈時の様子などを含めまして校舎内に展示してありますので、何かのタイミングでご覧いただけたらと思います。また佐藤さんはこれから小・中学生を対象としたバスケットボール指導を計画されており、この活動に本学、同窓会、本後援会としても、微力ながら力添えしたいと考えております。



編集発行：新潟工業短期大学後援会

〒950-2076 新潟市西区上新米町5-13-7

TEL 025-269-3174(代)

FAX 025-268-1222

URL <https://www.niigata-ct.ac.jp/>



学校法人新潟科学技術学園

新潟工業短期大学

NIIGATA COLLEGE OF TECHNOLOGY